

# 小規模事業者 景気動向調査報告書

(令和4年4～6月期)

**延岡商工会議所／中小企業相談所**

**延岡市幸町3丁目101 延岡駅西口街区ビル3階**

**TEL 0982(33)6666**

**FAX 0982(33)6682**

## I. 実施概要

1. 調査対象事業所数	125事業所
2. 回答事業所数	60事業所
3. 回答率	48.0%
4. 業種別内訳	
製造業	12事業所
建設業	2事業所
卸売業	3事業所
小売業	27事業所
サービス業	16事業所
合計	60事業所

### 5. 実施時期

令和4年 7月～8月

### 6. 調査対象期間

令和4年 4月から6月（第1四半期）

### 7. 調査内容

調査対象期間である第1四半期について前年同期比、前期比、来期見通しの売上（受注）状況、採算（経常利益）、資金繰り、材料仕入価格、雇用（労働力）状況、設備投資計画、業況の各項目についての状況。

（D I 値の集計）

#### ※ D I 値（景況判断指数）について

D I 値は、売上、採算、資金繰り、仕入価格、雇用状況、設備投資、業況の各項目についての判断の状況を表す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向きを表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気、弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

$D I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$

売上：（増加）－（減少）

採算：（好転）－（悪化）

資金繰り：（好転）－（悪化）

仕入価格：（低下）－（上昇）

従業員：（不足）－（過剰）

設備投資：（拡大）－（縮小）

業況：（好転）－（悪化）

### 8. 調査方法

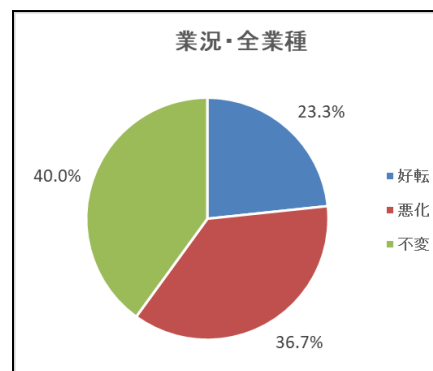
調査対象事業所に対して、調査票を郵送しファクシミリ及び電子メール等で回収、当所にて集計、分析を行う。

## Ⅱ. 概況

### 1. 全業種の業況

全業種の業況判断として、前年同期比（令和4年4月～6月）のD I値は▲13.3ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は23.3%、  
悪化したと回答した事業所が36.7%、  
変わらないと回答した事業所は40.0%だった。



#### 【前年同月比について】

令和4年4～6月の前年同期比について、新型コロナウイルス感染症の長期化やウクライナ情勢による原材料高騰を要因とした売上悪化・採算悪化・仕入価格上昇を回答する事業者が多かった。

業種別に見るとサービス業については、業況は好転。なお、人手不足による受注対応が出来ていない為、売上を伸ばすことが難しいという回答も多数あった。

	R3. 4～6 前年同期比	R4. 1～3 前期比	R4. 7～9 見通し
全業種	▲13.3	▲10.0	▲11.7
製造業	0.0	16.7	0.0
建設業	▲100.0	▲100.0	▲50.0
卸売業	▲33.3	0.0	0.0
小売業	▲22.2	▲29.6	▲33.3
サービス業	6.3	12.5	18.8

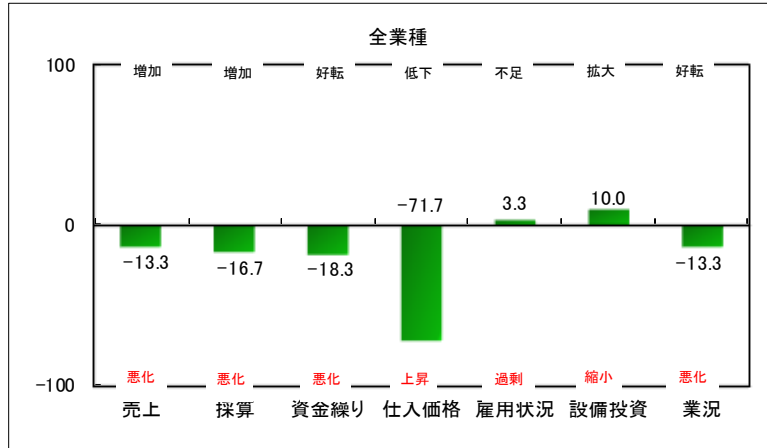
#### 【来期の見通しについて】

来期見通し（令和4年7～9月）のD I値について、全業種で見るとマイナスとなっているが、コロナ禍に対応した事業展開や生産体制の整備を行い、販路拡大に取り組む事で売上増加を見込むと多数回答があったが、原材料高騰や従業員の高齢化等を理由に、仕入価格高騰や人手不足等を見込む回答が依然として多い。

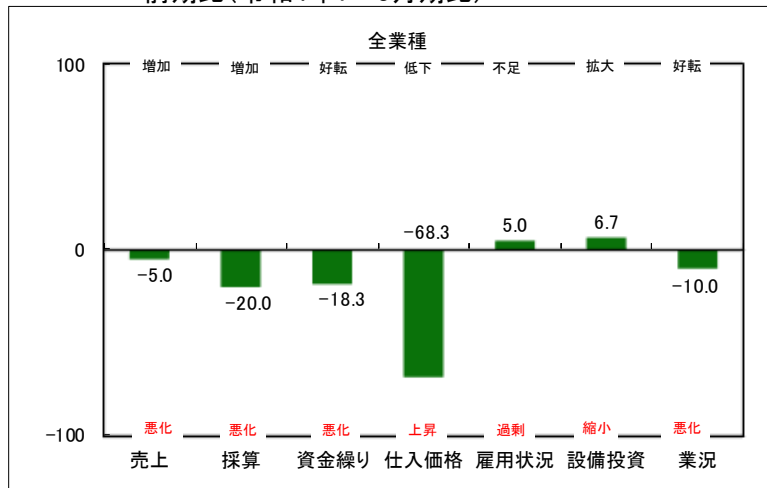
## 市内景気動向

### 全業種

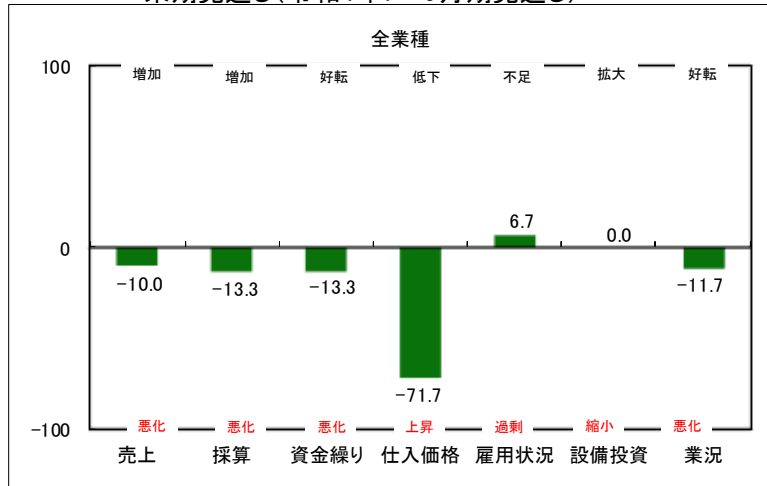
前年同期比(令和3年4~6月期比)



前期比(令和4年1~3月期比)



来期見通し(令和4年7~9月期見通し)

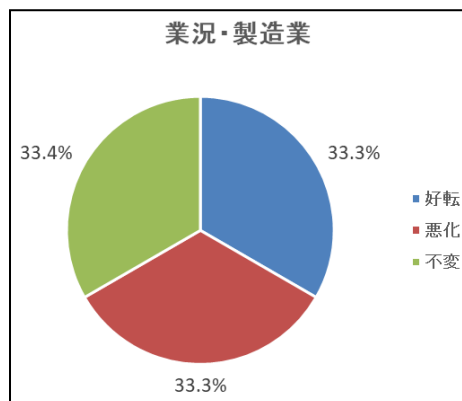


## 2. 業種別の概要

- ① 製造業の業況判断は、  
前年同期比のD I 値が0.0ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は、33.3%、  
悪化したと回答した事業所が33.3%、  
変わらないと回答した事業所が33.4%だった。

来期見通しD I 値についても0.0ポイントで、  
不変の見通しとなっている。



### ○主な意見

#### 【精密機械製造加工業】

・「受注量は増加傾向、人手不足により売上が伸び悩んでいる。」

#### 【精密機械加工業】

・「4月から仕入価格が上昇し、また従業員の退職も重なった事で経営状況は厳しい。」

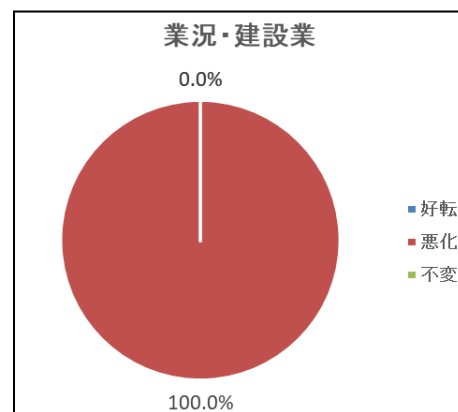
#### 【その他製造業】

・「今まで人手不足により外注依頼をしたが、即戦力の社員が入社した為、人手不足の解消が見込みである。」

- ② 建設業の業況判断は、  
前年同期比のD I 値が▲100.0ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は0.0%、  
悪化したと回答した事業所は100.0%、  
変わらないと回答した事業所は0.0%だった。

来期見通しのD I 値は、▲50.0ポイントで、悪化の見通しとなっている。



### ○主な意見

#### 【土木工事業】

・「材料・燃料代高騰の影響を受けている。」

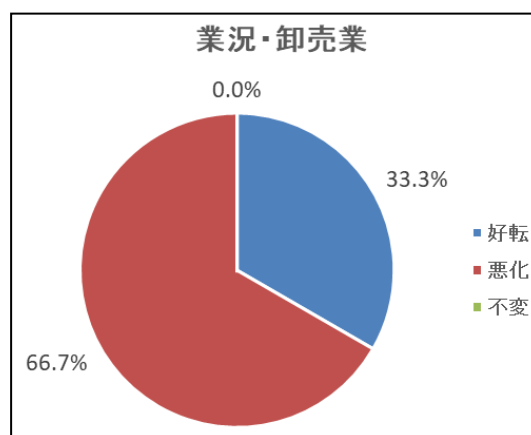
#### 【建具工事業】

・「仕入・郵送価格が値上げした。」

③ 卸売業の業況判断は、  
前年同期比のD I 値が▲33.3ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は33.3%、  
悪化したと回答した事業所が66.7%、  
変わらないと回答した事業所0.0%だった。

来期の見通しD I 値は、0.0ポイントで、  
不変の見通しとなっている。



○主な意見

【業務用食料品卸売】

・「コロナによる影響は前年と比較して影響は少なかった。」

【事務用品・事務機器販売】

・「仕入先の各メーカーが、8月から値上がりを予告してきており、対応に苦慮している。」

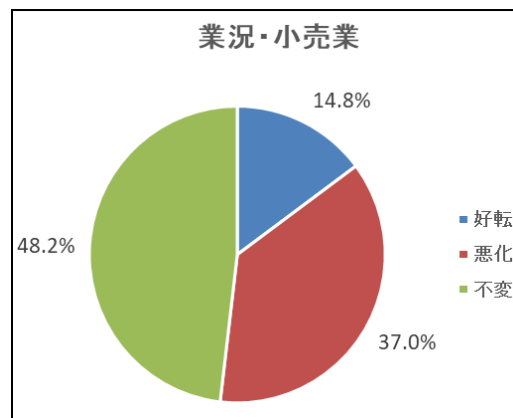
【乳製品卸売業】

・「主な仕入先より、仕入価格の値上げ連絡を受けており、資金繰りに不安を感じる。」

④ 小売業の業況判断は、  
前年同期比のD I 値が▲22.2ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は14.8%、  
悪化したと回答した事業所は37.0%、  
変わらないと回答した事業所は48.2%だった。

来期の見通しD I 値は、▲33.3ポイントで、  
悪化の見通しとなっている。



○主な意見

【家電小売業】

・「販促活動をしても反応が悪くエアコンのみが売れている。」

【飲食業】

・「客足は戻ってきているが、人手不足の状況に陥っている。」

【寝具小売業】

・「補助金を活用し、活路を見出していく。」

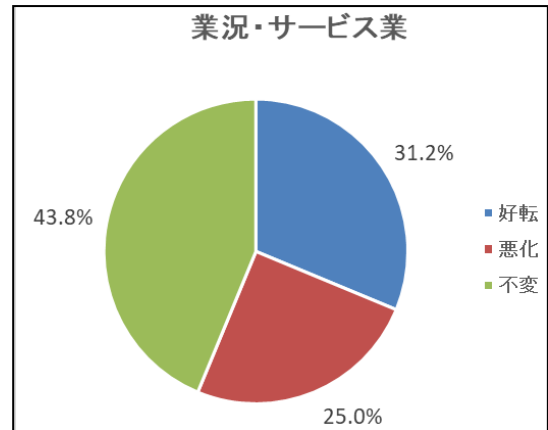
【自動車販売業】

・「長期化するコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻などの要因によって、消費減退と物価上昇についても長期化しており、地方の消費者はより個人消費を控えることで、不景気はこれからも続くと考えている。」

⑤ サービス業の業況判断は、  
前年同期比のD I 値が6.3ポイント。

業況が好転したと回答した事業所は31.2%、  
悪化したと回答した事業所は25.0%、  
変わらないと回答した事業所は43.8%だった。

来期見通しD I 値は、18.8ポイントで、好転の  
見通しとなっている。



#### ○主な意見

##### 【理容業】

・「キャッシュレスの需要が増え、現金収入が減り、資金繰りに苦慮している。」

##### 【工事コンサルタント業】

・「効果的な一丸体制をとり、作業の効率化に取り組むことで、更なる業績の好転に繋がると思う。」

##### 【写真館業】

・「仕入、その他全般価格の高騰の為、厳しい状況である。」

##### 【美容業】

・「イベント等に関する問い合わせが増えている。」

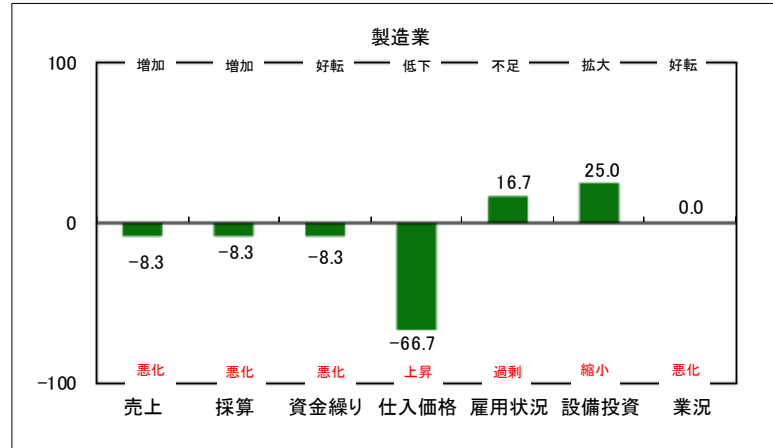
##### 【エステ業】

・「設備投資を行い、今後も業績を好転させていけると考えている。」

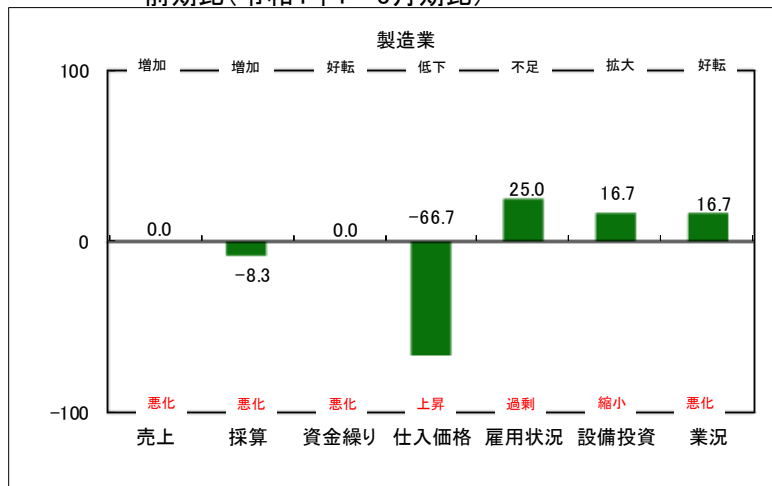
## 業種別景気動向

### 製造業

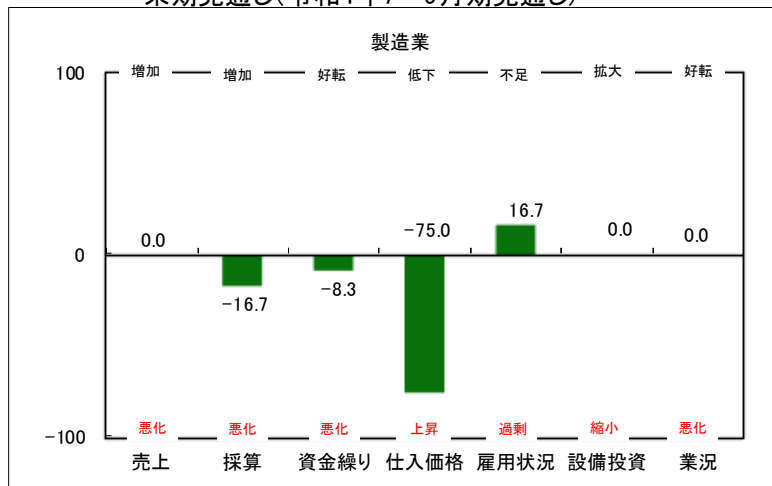
前年同期比(令和3年4~6月期比)



前期比(令和4年1~3月期比)



来期見通し(令和4年7~9月期見通し)

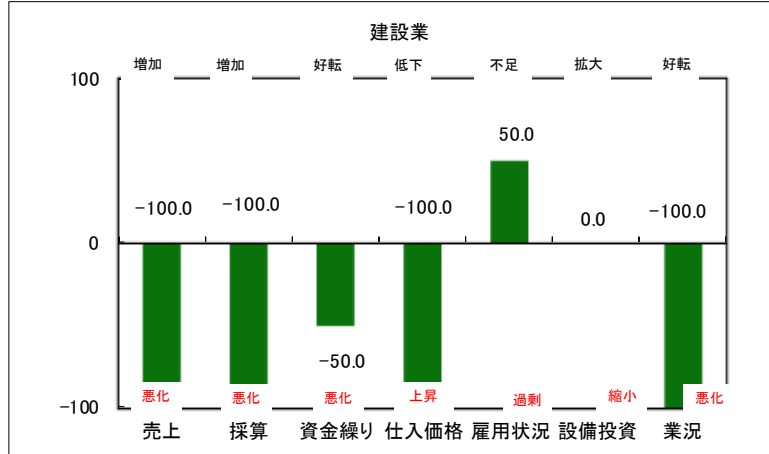




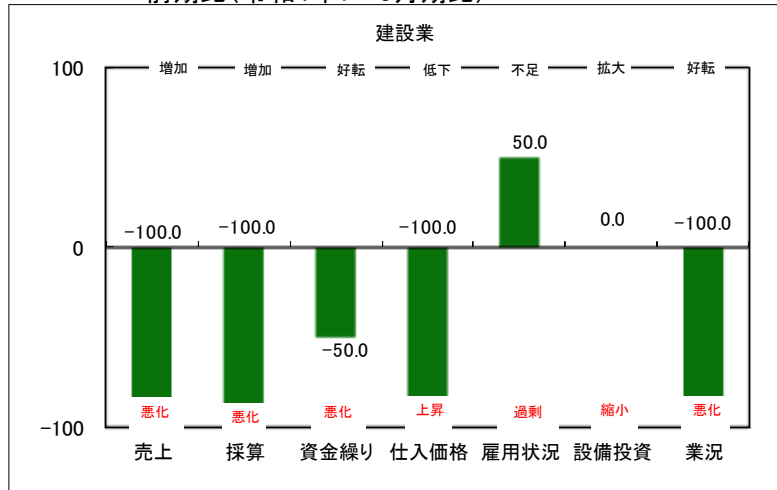
## 業種別景気動向

### 建設業

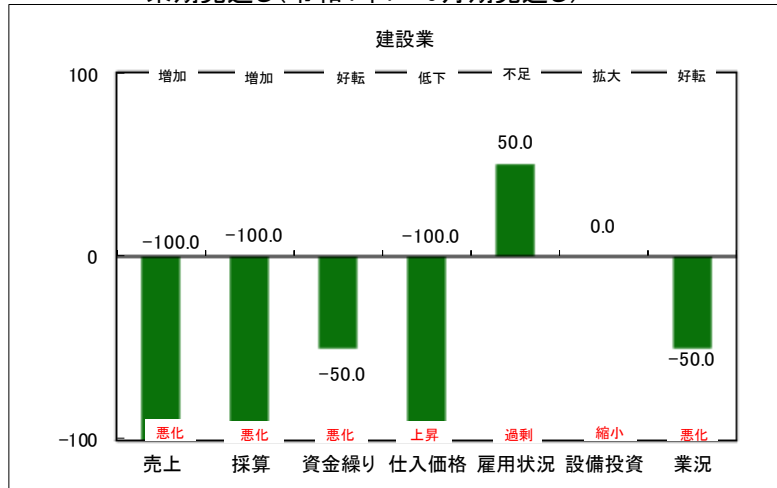
前年同期比(令和3年4～6月期比)



前期比(令和4年1～3月期比)



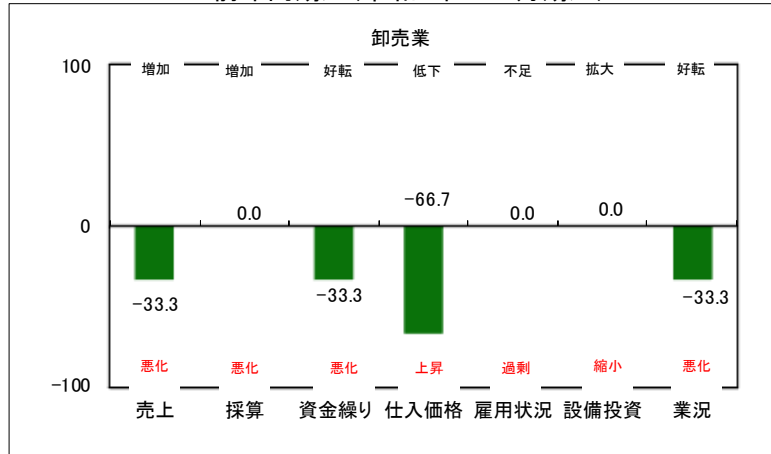
来期見通し(令和4年7～9月期見通し)



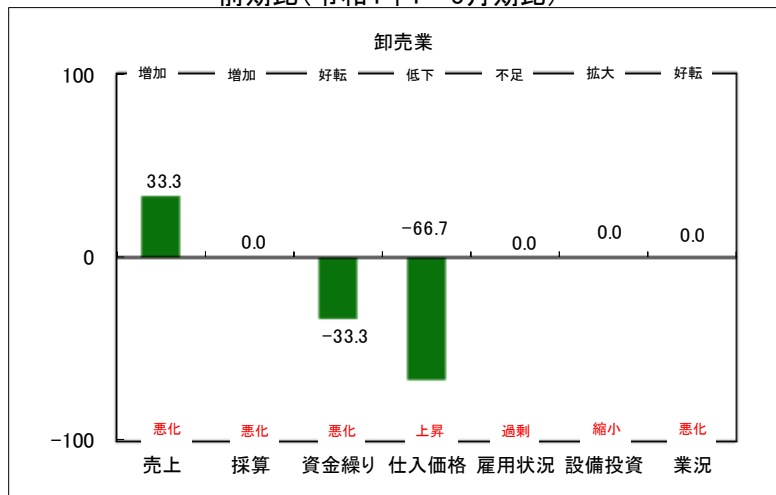
## 業種別景気動向

### 卸売業

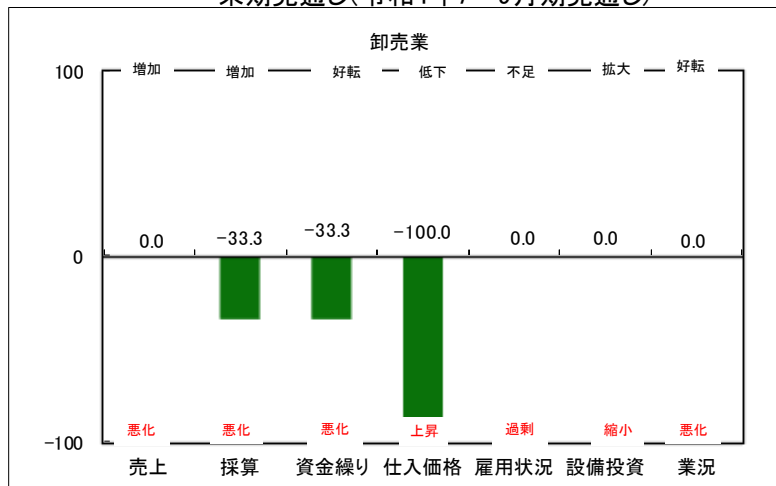
前年同期比(令和3年4~6月期比)



前期比(令和4年1~3月期比)



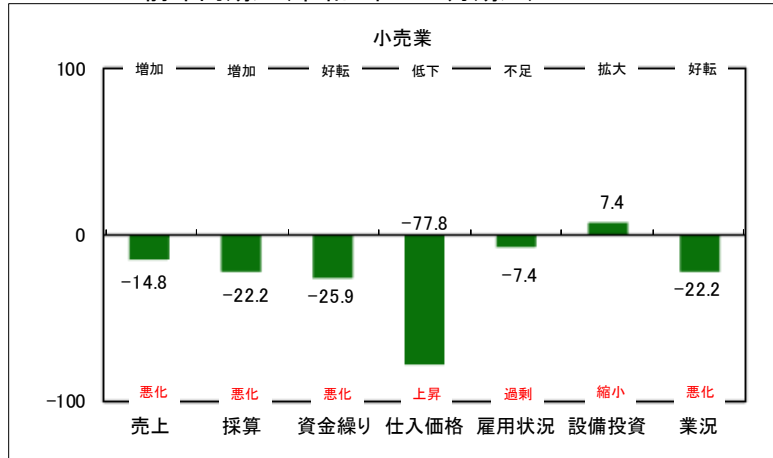
来期見通し(令和4年7~9月期見通し)



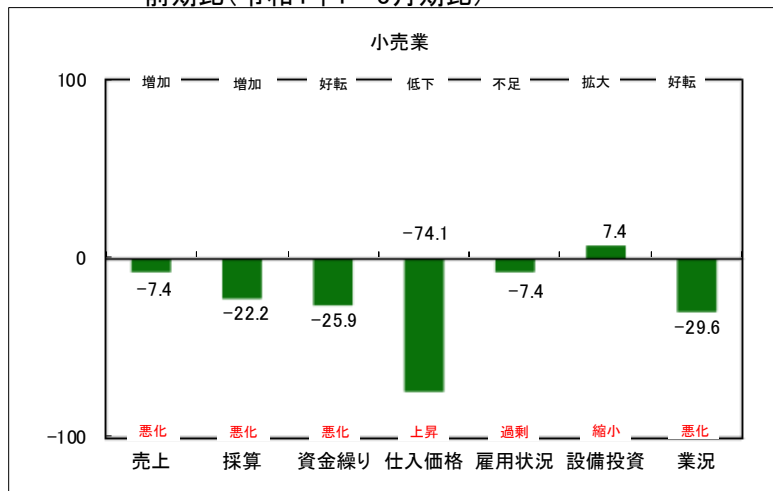
## 業種別景気動向

### 小売業

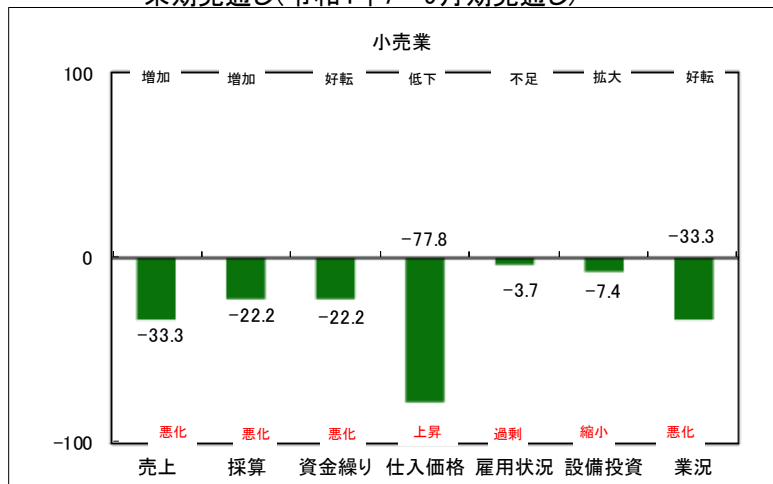
前年同期比(令和3年4~6月期比)



前期比(令和4年1~3月期比)



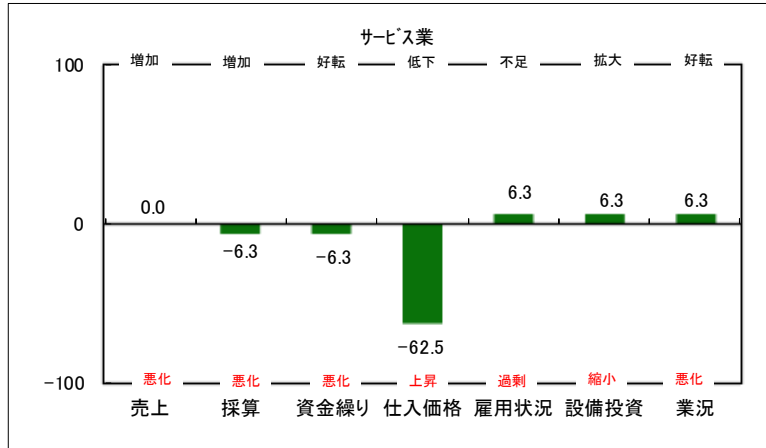
来期見通し(令和4年7~9月期見通し)



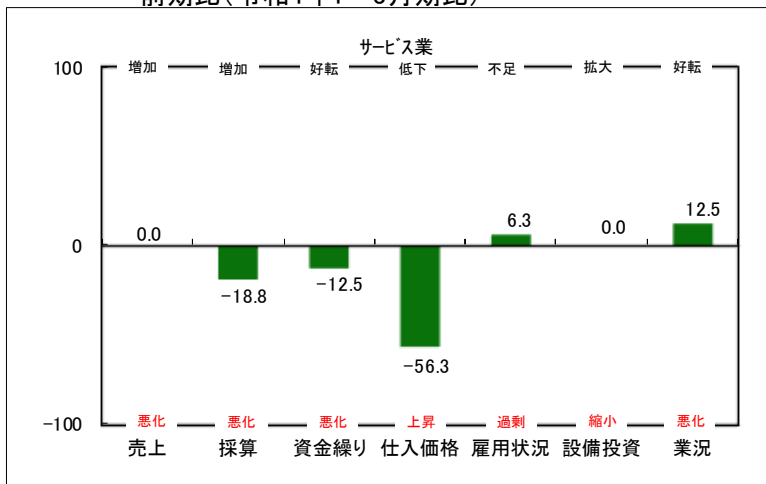
## 業種別景気動向

### サービス業

前年同期比(令和3年4～6月期比)



前期比(令和4年1～3月期比)



来期見通し(令和4年7～9月期見通し)

